

東日本ガス(株) ガス料金メニュー概要

2009年11月1日より

取手・我孫子地区

メニュー	主な用途	主な使用ガス器具	適用期間・使用量の目安	契約種別	基本料金 (税込み)	従量料金 (税込み)	(税)	
一般ガス料金	一般家庭及び業務用	家庭用ガス機器・一般業務用 ス機器	0m3から20m3まで	A	735.00	182.73		
			20m3を超え81m3まで	B	1,249.50	157.59		
			81m3を超え204m3まで	C	2,236.50	145.53		
			204m3を超え511m3まで	D	4,924.50	132.40		
			511m3を超える場合	E	9,219.00	124.00		
家庭用セントラルヒーティング契約	一般家庭	セントラルヒーティングシステム(温水暖房)	冬期(12~4月)適用 30m3以上		2,940.00	101.14		
			冬期以外は一般料金適用		(一般料金適用)			
家庭用ガス暖房契約	一般家庭 (居室で暖房行う場合、適用) (居室：居間・寝室・台所・ 洗面所・廊下)	暖房を行う燃焼機器 温水暖房は除く	冬期(12~3月) 適用 51m3以上	0m3から20m3まで	A	735.00	182.73	
				20m3を超え50m3まで	B	1,249.50	157.59	
				50m3を超え204m3まで	C	2,082.15	140.94	
				204m3を超え511m3まで	D	4,924.50	127.00	
				511m3を超える場合	E	9,219.00	118.59	
			冬期以外は一般料金適用		(一般料金適用)			
家庭用空調契約	一般家庭	家庭用ガス機器+GHP(22.4Kw以下)、 クロコージェネレーション等の使用	マイ 夏期(7~10月) 21m3以上 その他期(11~6月) 35m3以上		2,835.00	夏期 80.06 その他期 112.20	その他期	
小型空調契約	一般家庭及び小規模業務用 (専用メータ)	GHP(105.5Kw以下)等の使用	その他期(4~11月) 冬期(12~3月)	1種 2種 3種	2,520.00 1,260.00 819.00	92.92 105.24 113.86	その他期 冬期	
業務用空調契約	小・中規模業務用	家庭用・業務用ガス機器+GHP、 ジェネレーション等の使用 (契約年間負荷率70%以上)	契約使用可能量によって異なる 6m3メータで80m3/月程度以上 10m3メータで150m3/月程度以上		基本料金 840.00	流量料金 922.95	91.44	
空調夏期契約	吸収式空調機、 規模GHP メータ	大 (専用)	4~11月以外は一般料金適用		基本料金	流量料金		
			適用月平均6、100m3程度以上 適用月平均6、100m3程度未満	4~11月のみ適用	1種 2種	46,200.00 4,830.00	481.95	66.23 72.96
空調用A契約	吸収式空調機、 規模GHP メータ	大 (専用)	吸収式空調機で30RTを超える夏期の 負荷調整が困難 契約年間負荷率≧75%		基本料金	流量料金		
			その他期(4~11月)適用 冬期(12~3月)適用	2種	8,085.00 9,030.00	563.85 1,948.80	72.96 79.48	
家庭用コージェネレーション システム契約	コージェネレーション機器と 一般ガス機器併用 (専用も可)需要家	大 (専用)	・5kW≧CGS出力≧0.7kW ・ガスメーター能力≦16m3		基本料金			
			夏期(5~11月)適用 冬期(12~4月)適用		2,205.00 3,045.00		84.93 97.78	
コージェネレーションシステム パッケージ契約	コージェネレーション機器と 一般ガス機器併用 (専用も可)需要家 (デマンドメーター設置)	大	CGS出力≧3kW ・契約年間負荷率≧75% ・契約年間引取量≧契約年間使用量×70%	・契約年間使用量≧400×契約最大使用量 ・同一場所での選択約款や供給約款との複数契約は不可	基本料金 最大需要月基本料金 18,900.00 3.22	流量料金 615.30	70.80	
家庭用高効率給湯器契約	一般家庭		潜熱回収のための熱交換器を備えた給湯効率90%以上の高効率給湯器の使用	一般ガス料金に準じる	一般ガス料金の3%引き (割引金額上限2,000円)			
時間帯別A契約	小・中規模業務用 (デマンドメーター設置)		業務用ガス機器、ボイラー等の使用。 定時(18~21時)の使用量≦一日の使用量の20% 契約年間負荷率≧75%	契約使用可能量によって異なる (全負荷相当200時間/年以上)	基本料金 1260.00	流量料金 768.60	90.28	
時間帯別B契約	中・大規模業務用 (デマンドメーター設置)		業務用ガス機器、ボイラー等の使用。 時間帯(昼・夜)負荷の調整が可能 ・契約年間負荷率≧75% ・契約最大使用量≧7m3 ・月平均使用量≧819m3	最大時間使用量、昼・夜使用量によって異なる ・契約年間使用量≧契約最大使用量×600	基本料金 昼間料金 42,000.00 6.23	流量料金 夜間料金 666.75 2.20	72.70	
備考	<ol style="list-style-type: none"> 「その他期」とは、『小型空調契約・空調夏期・空調A契約』においては4月検針分から11月検針分迄の8ヶ月間をいい、『家庭用空調契約』においては11月検針分から6月検針分迄の6ヶ月間をいう 「冬期」とは、12月検針分から3月検針分迄の4ヶ月間をいう(家庭用コージェネレーション契約は11~4月) 「夏期」とは、7月検針分から10月検針分迄の4ヶ月間をいう(家庭用コージェネレーション契約は5~11月) 「契約年間負荷率」(%) = 年間の1ヶ月あたり平均契約使用量 / 最大需要期の1ヶ月当たり平均契約使用量 × 100 「最大需要期」とは、12月検針分から3月検針分迄の4ヶ月間をいう 「定時」とは、最大需要期における毎日の午後8時から午後9時までをいう 「昼間」とは、午前7時から午後10時までをいい、「夜間」とは、午後10時から午前7時までをいう 「契約年間使用量」とは最大需要期の1ヶ月間の昼間使用量が最も多い月の契約で定める昼間使用量をいう 「契約年間使用量」とは最大需要期の最大需要月の契約月別使用量から契約年間使用量を控除した使用量をいう 							



ガス料金計算式		(凡例) X=当月ガス料金(円), Y=当月ガス使用量(m ³), Q=契約使用可能量(m ³), Qmax=契約最大使用量(m ³), Qd=契約昼間使用量(m ³), Qn=契約夜間使用量(m ³) 注)四半期毎の平均原料価格が基準を超えて変動したときは下表の基準単位料金に調整単位料金を算定します。(基準平均原料価格= LNG平均価格 / t × 0.9604)
一般ガス料金	A種(0m ³ ~20m ³ まで)	X= 735.00円(基本料金)+Ym ³ ×182.73円/m ³
	B種(20m ³ を超え~81m ³ まで)	X= 1,249.50円(基本料金)+Ym ³ ×157.59円/m ³
	C種(81m ³ を超え~204m ³ まで)	X= 2,236.50円(基本料金)+Ym ³ ×145.53円/m ³
	D種(204m ³ を超え~511m ³ まで)	X= 4,924.50円(基本料金)+Ym ³ ×132.40円/m ³
	E種(511m ³ を超える場合)	X= 9,219.00円(基本料金)+Ym ³ ×124.00円/m ³
家庭用セントラルヒーティング契約料金	その他期	X=一般料金のA~Eのいずれかの適用となります
	冬期	X= 2,940.00円(定額基本料金)+Ym ³ ×101.14円/m ³
家庭用ガス暖房契約料金	その他期(4月から11月)	X=一般料金のA~Eのいずれかの適用となります
	冬期A種(0m ³ ~20m ³ まで)	X= 735.00円(基本料金)+Ym ³ ×182.73円/m ³
	冬期B種(20m ³ を超え~50m ³ まで)	X= 1,249.50円(基本料金)+Ym ³ ×157.59円/m ³
	冬期C種(50m ³ を超え~204m ³ まで)	X= 2,082.15円(基本料金)+Ym ³ ×140.94円/m ³
	冬期D種(204m ³ を超え~511m ³ まで)	X= 4,924.50円(基本料金)+Ym ³ ×127.00円/m ³
家庭用空調契約料金	その他期	X= 2,835.00円(定額基本料金)+Ym ³ ×112.20円/m ³
	夏期	X= 2,835.00円(定額基本料金)+Ym ³ ×80.06円/m ³
小型空調契約料金	第1種(その他期)	X= 2,520.00円(基本料金)+Ym ³ ×92.92円/m ³
	(冬期)	X= 2,520.00円(基本料金)+Ym ³ ×109.12円/m ³
	第2種(その他期)	X= 1,260.00円(基本料金)+Ym ³ ×105.24円/m ³
	(冬期)	X= 1,260.00円(基本料金)+Ym ³ ×121.44円/m ³
	第3種(その他期)	X= 819.00円(基本料金)+Ym ³ ×113.86円/m ³
	(冬期)	X= 819.00円(基本料金)+Ym ³ ×130.06円/m ³
業務用空調契約料金		X= 840.00円(定額基本料金)+922.95円(流量基本料金)×Q(m ³)+Ym ³ ×91.44円/m ³
空調夏期契約料金	第1種(その他期)	X= 46,200.00円(定額基本料金)+481.95円(流量基本料金)×Q(m ³)+Ym ³ ×66.23円/m ³
	(冬期)	X=一般料金のA~Eのいずれかの適用となります
	第2種(その他期)	X= 4,830.00円(定額基本料金)+481.95円(流量基本料金)×Q(m ³)+Ym ³ ×72.96円/m ³
空調用A契約料金	(冬期)	X=一般料金のA~Eのいずれかの適用となります
	第2種(その他期)	X=8,085.00円(定額基本料金)+563.85円(流量基本料金)×Q(m ³)+Ym ³ ×72.96円/m ³
家庭用コージェネレーションシステム料金	冬期	X=9,030.00円(定額基本料金)+1,948.80円(流量基本料金)×Q(m ³)+Ym ³ ×79.48円/m ³
	夏期	X= 3,045.00円(定額基本料金)+Ym ³ ×97.78円/m ³
コージェネレーションシステムパッケージ料金		X= 2,205.00円(定額基本料金)+Ym ³ ×84.93円/m ³
家庭用高効率給湯器料金		X=18,900.00円(定額基本料金)+615.30円(流量(ピーク)基本料金)×Qmax(m ³)+3.22円(最大需要月基本料金)×Qmd(m ³)+Ym ³ ×70.80円/m ³
時間別A契約料金		X=一般料金-(一般料金×0.03)
時間別B契約料金		X= 1,260.00円(定額基本料金)+768.60円(流量基本料金)×Q(m ³)+Ym ³ ×90.28円/m ³
時間別日契約料金	第2種	X=42,000.00円(定額基本料金)+666.75円(流量基本料金)×Qmax(m ³)+6.23円(昼間基本料金)×Qd(m ³)+2.20円(夜間基本料金)×Qn(m ³)+Ym ³ ×72.70円/m ³
備考		注)Qmaxの想定=Q(m ³)×機器同時使用率(≒0.2~0.4);正確にはデマンドメーターの設置による実測が必要
		注)Qd=最大月使用量(m ³)×昼間使用割合, Qn=最大月使用量(m ³)-Qd
		注)Qp=トータル機器インプット(m ³)×0.7, Qmd=契約最大月使用量(m ³)
		注)コージェネレーションパッケージ料金の契約最大使用量Qmaxの算定はCGS機器インプット(m ³)×100%+一般機器インプット(m ³)×30%を目安とする